

最後の……

私の座右の銘の一つ、「継続は力なり」先日のPTA新聞にも記載されていたので、ご存じだと思いますが、3月31日をもって定年を迎えます。38年の勤務、そのうち、最後の7年間、校長を務めさせてもらいましたが、一つだけ継続したことがあります。それが、この学校通信です。本校3年間で138号、前任の有喜中2年間で通算87号、前々任の北有馬中2年間で通算94号、総計319号を発行しました。私がこだわったのは、毎週1回発行することと、必ず花の絵を添えること。《中学生の時、美術が2だった私がなぜ“花の絵”を描くようになったかという、それは星野富弘氏の影響です。教職に就き、星野氏の絵と書を見て驚きました。「首から下が全く動かないのに、こんな素敵な絵が描けるのだろうか??(彼は筆を口にくわえて絵とメッセージを書いていました。)



私は手があるのだから、少しは描けるのではないか!!」と思ったからです。》まあ、終わってしまえば簡単だったと思えるのですが、毎週1回のリズムで発行し続けるのは、結構、きついきもありません。そのため、「内容が無いよう」な記事も多く、その点はお詫びいたします。しかし、7年間続けられたことを私自身誇りに思っていますし、「自分をほめてあげたい!!」という気分です。いずれにしても、「継続は力」であることを、あらためて確信したところです。ということで、今回をもって最終号とさせていただきます。ご愛読ありがとうございました。

別れと出会いの時

3月は別れの時、そして、4月は出会いの時です。先週の金曜日、令和5年度の人事異動が発令されましたのでお知らせします。

転 出				転 入			
校 長	松嶋 吉秀	定年退職		校 長	近藤 三恵子	北有馬中より	
	再任用で	深江中へ		教 諭	酒井 耕市	小浜中より	
教 諭	入口 由佳	布津中へ		教 諭	八木 弘一	小浜中より	
教 諭	伊福 正剛	島原第三中へ		事務職員	龍田 真里	新規	
事務職員	山口 恵子	退職					
支援助手	末續 聡子	退職					

ちなみに私は、上記の通り、4月から再任用で深江中学校に教諭として勤務いたします。老年にさしかかった今、体力的に持つか心配ですし、何より久々に(10年ぶりに…)授業を担当することになりますので、不安でいっぱいです。しかし、勇気をもって挑戦したいと思っています。実は卒業生が贈ってくれた“感謝状”の一文が、私の心に響き、勇気づけられましたので、最後に紹介したいと思います。

『校長先生は毎日歩いているとおっしゃいましたが、これからも歩き続けてほしいです。人生においても歩き続けてください!!お体に気をつけて人生を歩んでください!!』